

平成30年度 第7回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

平成30年10月29日（月）

場 所 豊岡市立中竹野小学校 図書室

所 在 地 豊岡市竹野町轟7番地の1

開会時間 午後2時30分

閉会時間 午後3時40分

○ 出席委員の氏名

教育長 嶋 公 治

委員（教育長職務代理者） 深 田 勇

委員 佐伯 和重

委員 向井 美紀

委員 飯田 正巳

欠席委員 なし

○ 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局 教育次長 堂垣 真弓

こども教育課長 飯塚 智士

こども教育課参事（こども支援センター所長） 福富 省吾

こども育成課長 宮本 ゆかり

教育総務課課長補佐 木之瀬 晋弥

教育総務課主幹兼教育総務係長 若森 和歌子

事務局以外

生涯学習課長 大岸 和義

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

飯田 正巳 委員

第2 前回の会議録の承認

平成30年9月26日開催 第6回定例会

第3 教育長の報告

第4 地域コミュニティ振興部の報告

1 生涯学習課

- (1) 市民ふれあいのつどいパート2の開催について  
(兼 平成30年度PTCA地区別研究大会「豊岡の子どもを育てる会」)

## 第5 議事

- 議案第14号 豊岡市社会教育委員の委嘱について
- 報告第16号 教育長が臨時に代理した平成30年度10月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて
- 報告第17号 豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について
- 報告第18号 豊岡市利用者負担額軽減事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について
- 報告第19号 寄附物件の受納について

## 第6 教育委員会事務局の報告

### 1 こども教育課

- (1) 運動会・体育祭の感想について
- (2) 就学时健康診断の日程について
- (3) 豊岡市こども支援センターの活動報告等について

### 2 こども育成課

- (1) 平成31年度幼稚園・保育園・認定こども園の入園児募集について
- (2) 平成31年度放課後児童クラブ入所者募集について
- (3) ひょうご保育料軽減事業の実施について
- (4) 小規模保育事業者の決定について

## 第7 委員活動報告

## 第8 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程について
- 2 今後の活動・行事予定

----- 開会 午後2時30分 -----

(教育長)

ただいまから、平成30年度第7回定例教育委員会会議を開会いたします。本日はすべての教育委員が出席しており、会議の定足数である過半数を満たしておりますので、会議が成立していることを報告させていただきます。それでは会議次第に従って進めさせていただきます。

### 【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1 会議録署名委員の指名です。本日は飯田委員にお願いしたいと思いますのでよろし

くお願いします。

### 【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

日程第2 前回の会議録の承認です。平成30年9月26日に開催いたしました平成30年度第6回定例会の会議録につきまして、委員のみなさんの承認を求めます。誤りや修正点等ありましたでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

「なし」の声がありましたので、前回会議の会議録は、承認することに決定いたします。

### 【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3 教育長の報告です。前回の教育委員会会議の9月26日から今回の定例教育委員会会議開催までの期間における私の主要な教育活動の概要について報告します。お手元の資料のとおりですが、何点かお話をしておきたいと思います。

#### 《教育長の報告概要》

10月21日(日)から25日(木)但東の通学合宿が行われ、その視察に行った。但東町の3小学校の4年生以上の児童が出合のコミュニティセンターで寝泊まりをしながら学校に通う事業である。今年の参加児童数は21名であった。オリエンテーションをして食事の準備にとりかかる様子を見学した。14名のスタッフの他に以前通学合宿に参加していた中学生1名と高校生が参加し、まちぐるみでこの合宿を応援されている。地域のおじちゃん、おばちゃんと一緒に話をしたり、夜のお風呂は近所にもらい湯をして、近所の方とコミュニケーションをとる。様々な友だちや大人の方と会う大変すばらしい試みだと感じた。主体になる方たちは大変だと思うが、地域で子どもたちを育てる取組をされているので紹介する。

10月25日(木)、和歌山県のみなべ町で開催された近畿都市教育長協議会に参加した。岩出市と草津市の発表が印象に残った。岩出市は、人口規模が53,000人で65歳以上の高齢化率が22.2%であり、多くの高齢者のボランティアが学力向上や放課後子ども教室などの取組を推進されている。延べ839人の多くの方達が子どもたちの教育に関わっているとのことだった。草津市は、今年度からすべての小中学校にコミュニティスクール、学校運営協議会が設けられたことの発表であった。その取組を聞きながら、来年度は、豊岡市で1校でもコミュニティスクールに向かえる学校がないだろうかと考えた。ある程度の規模の大きい学校がコミュニティスクールとなり、地域の方の協力をいただくことで、少しでも業務改善が進めばいいと思った。

学力補充のがんばりタイムの実施については、来年度から退職の教職員がそれぞれの地区にボランティアとして協力していただき、少しでも子どもたちのために対応できたらよいと考えている。

(飯田委員)

学力補充に関連するのかどうか分かりませんが、日高地域では、夏休みに退職された女性の先生方が日高文化体育館の小ホールで会場使用料だけ徴収してされています。非常にいいなと思いましたので、ぜひやっていただきたいと思います。

#### 【日程 第4 地域コミュニティ振興部の報告】

(教育長)

それでは、日程第4 地域コミュニティ振興部の報告です。市民ふれあいのつどいパート2 兼平成30年度PTCA地区別研究大会「豊岡の子どもを育てる会」の開催について、生涯学習課長の説明をお願いします。

#### 1 生涯学習課

(1) 市民ふれあいのつどいパート2 (兼平成30年度PTCA地区別研究大会「豊岡の子どもを育てる会」)の開催について

《生涯学習課長の説明概要》

市民ふれあいの集いパート2 兼平成30年度PTCA地区別研究大会を12月1日(土)に開催する。第1部は、人権標語・ポスター・こころの詩・作文の優秀者の表彰を行う。第2部は、「つながろう豊岡! “We are シンセキ”」と題し、子どもたちとどのように関わっていくかをレモンさん、山本シュウさんによる講演を行う。主催は豊岡市、豊岡市教育委員会、豊岡市人権教育推進協議会、豊岡市PTA連合会である。

(教育長)

この件につきまして、ご質問等ありますでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、これで地域コミュニティ振興部の報告を終わります。

#### 【日程 第5 議事】

(教育長)

日程第5 議事に移ります。まず、最初にお諮りします。議案第14号 豊岡市社会教育委員の委嘱については、豊岡市教育委員会会議規則第17条の規定により非公開としたいと考えますが、いかがでしょうか。

(委員)

異議なし。

(教育長)

それでは、委員全員の承認を得ましたので、議案第14号については、非公開とします。

本日は、傍聴人がありませんので、このまま会議を進めます。

議案第14号 豊岡市社会教育委員の委嘱についてです。生涯学習課長の説明をお願いします。

○議案第14号 豊岡市社会教育委員の委嘱について

【非公開会議】

≪ 豊岡市社会教育委員に関する条例第1条、第2条及び第4条の規定に基づき、豊岡市社会教育委員を委嘱することについて、生涯学習課長が説明し、審議の結果、「異議なし」と決定された。 ≫

(教育長)

以上で非公開議案は終了しました。

続きまして、報告第16号 教育長が臨時に代理した平成30年度10月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについてです。教育総務課から説明をお願いします。

○報告第16号 教育長が臨時に代理した平成30年度10月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて

≪教育総務課課長補佐の説明概要≫

教育長が臨時に代理した平成30年度10月専決補正教育関係予算案に関する意見について、資料に基づき説明する。

9月下旬の台風24号で被害を受けた施設を修繕するための補正予算である。小学校で1,512千円、中学校で158千円、幼稚園で631千円で総額2,301千円である。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんか。

それでは、報告第16号 教育長が臨時に代理した平成30年度10月専決補正教育関係予算案についてですが、承認いただいてもよろしいでしょうか。

(委員)

異議なし。

(教育長)

ご承認いただきました。

続きまして、報告第17号 豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について、こども育成課長の説明をお願いします。

○報告第17号 豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について

≪こども育成課長の説明概要≫

豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱制定について、資料に基づき説明する。

私立の施設型給付費等にかかる処遇改善等加算について国の通知を受けたこと、子ども子育て支援交付金交付要綱の一部が改正されたこと、おさかおのこども園の開園に伴うもの並びに豊岡市内の私立認定こども園のうちの2園が教育認定児を3歳まで拡大されたことに伴い、4つの関係要綱を改正するものである。

豊岡市認可保育所等運営補助金は私立の保育所や認定こども園の保育に要する事務費及び事業費、法定福利費等の一部に対する補助金であるが、法定福利費等の事業主負担増加分は施設型給付費の処遇改善加算の中に含まれているため、その金額を差し引いて計算することに改める。

豊岡市延長保育事業補助金と豊岡市一時預かり保育事業補助金は、国の交付金交付要綱の一部が改正されたことに伴うものである。

豊岡市立認定こども園教育認定児就園奨励費補助金は、公立幼稚園と私立の認定こども園の短時間児との保護者負担額の公平性の確保を図るための補助金である。あり方計画に基づいて編成した私立認定こども園は、公立園の保育料を徴収するため、私立認定のこども園の保育料との差額を補填するもので、4月からおさかおのこども園が開園したため対象園に加える改正を行う。また、おもしろたのしみえこども園と城崎こども園は、平成30年度から教育認定児を3歳児まで拡大されたが、3歳児はあり方計画に基づくものではないため、対象児を4歳以上児に限定するための改正である。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんか。

(深田委員)

1つ確認させてください。城崎こども園の場合の3歳児については、1号認定児に補助金は出さないということですね。

(こども育成課長)

就園奨励の補助金は出しません。保育料については、お手元の資料を見ていただきたいのですが、私立認定こども園の場合は階層によって変わります。C1階層でしたら10,100円とか、C2階層でしたら16,000円、C3階層でしたら21,000円を徴収していただけることにはなっているのですが、今のところ城崎こども園さんとおもしろたのしみえこども園さんは、今までどおり公立の金額を徴収すると聞いています。

(深田委員)

では、保護者に直接負担が重くのしかかるということではないのですね。

(こども育成課長)

はい。3歳児の1号認定の保育料は、今までどおりの金額だとお聞きしております。

(教育長)

その他ありますか。

それでは、豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱の制定を行ったことをご承知おきください。

(教育長)

続きまして、報告第18号 豊岡市利用者負担額軽減事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について、こども育成課長の説明をお願いします。

○報告第18号 豊岡市利用者負担額軽減事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について  
《こども育成課長の説明概要》

豊岡市利用者負担額軽減事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について、資料に基づき説明する。

兵庫県ひょうご保育料軽減制度の実施要綱が一部改正されたことに伴い改正するものである。ひょうご保育料軽減制度は、子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため、第2子以降について、教育・保育施設を利用する場合の利用者負担額を助成する施策である。国の保育料軽減事業を受けず、一定の所得要件に該当する世帯は、月額5,000円を越える保育料について、補助基本額を限度として助成をするものである。また、政令市の税源委譲に伴う地方税法の改正を受けて、所要の改正を併せて行った。

(教育長)

ご質問等ありませんか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、豊岡市利用者負担額軽減事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定を行ったことをご承知おきください。

(教育長)

続きまして、報告第19号 寄附物件の受納について、教育総務課から説明をお願いします。

○報告第19号 寄附物件の受納について  
《教育総務課課長補佐の説明概要》

寄附物件の受納について、資料に基づき説明する。

団体4件、個人1件から寄附の申出があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

それでは、寄附物件の受納を行ったことをご承知おきください。

【日程 第6 教育委員会事務局の報告】

(教育長)

続きまして、日程第6 教育委員会事務局の報告です。こども教育課から (1) 運動会・体育祭の感想について、(2) 就学児健康診断の日程について、こども教育課長の説明をお願いします。

## 1 こども教育課

### (1) 運動会・体育祭の感想について

《こども教育課長の説明概要》

運動会・体育祭の感想について、資料に基づき説明する。

### (2) 就学時健康診断の日程について

《こども教育課長の説明概要》

就学児健康診断の日程について、資料に基づき説明する。

10月31日(水)から11月30日(金)にかけ、9箇所で開催する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんか。

(深田委員)

運動会・体育祭の感想の資料の熱中症対策で、ミストシャワーが設置されていた中学校と記載がありましたが、そのような中学校はありましたか。

(こども教育課長)

ホースに穴を開けてミストが出るようなかたちで、各校工夫してされているところがあります。

(深田委員)

簡易的なことで十分対策ができるのだったら、他のところへも広がれば良いと思います。

(教育長)

では、次に豊岡市こども支援センターの活動報告等について、こども支援センター所長の説明をお願いします。

### (3) 豊岡市こども支援センターの活動報告等について

《こども教育課参事(こども支援センター所長)の説明概要》

不登校対策では、9月の通級は実数で6人、4、5人程度が毎日来所していた。1学期に来所していた中2の女子生徒2名と中1の男子生徒1名が、2学期になってからほとんど来られない状況になっているため、家庭訪問等を行っている。9月に中3の女子生徒が1人、10月に中1の女子生徒と小6の男子児童がふれあいルームを見学し、保護者から利用したいとの意向を聞いている。

10月2日に香美町の通級指導教室と交流会を開催し、海上保安庁の巡視艇の乗船体験を行った。



特別支援では、夏休み前の検査等の相談が一通り終わった。小学生では、3、4年生の学習のつまづきや、1年生の1学期の学校での様子等から、保護者からの相談が入ってきている。

家庭児童相談は、9月に入って少し落ち着いている。引き続き継続した支援をしていきたい。

(教育長)

続きまして、こども育成課の報告です。(1)平成31年度幼稚園・保育園・認定こども園の入園児募集について、(2)平成31年度放課後児童クラブ入所者募集について、(3)ひょうご保育料軽減事業の実施について、(4)小規模保育事業者の決定について、こども課長の説明をお願いします。

## 2 こども育成課

### (1) 平成31年度幼稚園・保育園・認定こども園の入園児募集について

《こども育成課長の説明概要》

平成31年度幼稚園・保育園・認定こども園の入園児募集について、資料に基づき説明する。

申込期間はいずれも11月9日(金)から30日(金)までである。

幼稚園は、それぞれの園の園区内の未就園児を対象に10月下旬に各家庭に入園案内を郵送する。

保育園は、小規模保育事業所の3箇所目が決まったので、併せて受け付ける。

認定こども園の4、5歳の教育認定児の入園案内は、未就園児を対象に10月下旬に案内を郵送する。

認定こども園の3歳児の教育認定児の受入れは、平成31年度からみかたの森こども園が加わり、おもしろたのしみえこども園、こうのとり認定こども園、城崎認定こども園の4園となる。

### (2) 平成31年度放課後児童クラブ入所者募集について

《こども育成課長の説明概要》

平成31年度の放課後児童クラブの入所者募集について、資料に基づき説明する。

募集期間は11月9日(金)から30日(金)までである。

### (3) ひょうご保育料軽減事業の実施について

《こども育成課長の説明概要》

ひょうご保育料軽減事業の実施について、資料に基づき説明する。

11月に園を通じて保護者全員にチラシを配布する。11月末までが受付期間である。該当するかどうか分かりづらいため、チラシにチェック項目を掲載した。該当していても申請がないと軽減対象にならないため、予め、該当しそうな方をリストアップし、園へ情報提供する。

該当した場合、今年の4月分の保育料から適用となる。還付が必要な場合は、2月頃に還付する予定であるが、保育料の滞納がある場合は、充当する。私立認定こども園の保育料は、認定こども園で徴収されているため、該当する保育料は保護者へ還付していただき、その還付額は、市から園へ補填する。

### (4) 小規模保育事業者の決定について

《こども育成課長の説明概要》

小規模保育事業者の決定について、資料に基づき説明する。

9月14日を締切として、小規模保育事業A型1施設を整備して運営する事業所を再募集した。募集数1者に対して応募が1者であったため、選考の必要がないため、小規模保育事業者の選考委員会の審査は行わず、事務局で審査した。その結果、申請内容は現時点において基準を満たすと判断し、10月12日付で応募事業者を小規模保育事業者として決定した。

事業者は、社会福祉法人豊友会である。現在、市内で認可保育所2施設と小規模保育事業所1施設を運営されている。開設場所は、自己所有の土地と建物である。定員は、0歳児3人、1歳児6人、2歳児6人の合計15人である。3歳以上児の連携施設は、同法人が運営されるチャイルドハウス保育園である。開設日は来年4月1日である。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんか。

(飯田委員)

これで今まで保育園に行けなかった子がカバーできるということになるんですね。

(こども育成課長)

すべての待機児童が解消できることは難しいと考えています。

広報で園児の募集をさせていただいておりますが、募集を始める前の10月の始めぐらいから来年度の園児募集についての電話が多く入ってきております。保護者の方は、待機児童が発生しているということをよくご存知で、来年度の幼児教育の無償化についても報道されているため、入園への関心が高く、来年度も待機児童が発生するかもしれないと思っています。来年の4月から小規模保育事業所の15人分の定員が増えますが、これで全部をカバーできるかということは、ちょっと厳しいかなと考えております。

(飯田委員)

新しく開設されるということですが、保育士さんはちゃんと確保できているんですね。

(こども育成課長)

園でなんとか集めますと聞いています。

#### 【日程 第7 委員活動報告】

それでは、日程第7 委員活動報告に入ります。

感想を含めて活動で感じられたことがありましたらお願いします。

(飯田委員)

21日に但東で開催された福祉まつりに行ってきました。その福祉まつりには、但東中学校の音楽部がイベントに参加されていたのですが、要請されて参加しているという雰囲気ではなく、自らが進んで積極的に参加している様子がうかがえました。先月は、但東中学校の体育祭にも行ったのですが、地域と子どもたちとの関係が非常に良いのだと感じました。また、中学生が飛び入りのようなかたちでよさこい踊りに参加し、地域に溶け込んでいる姿をみて、好感を持ちました。

あのような積極的な部分を限られた地域だけではなく、もっと広く発揮できる機会があればいいなと感じました。

(佐伯委員)

10月24日、兵庫県市町村教育委員会連合会の女性教育委員の会の総会と研修会に向井委員と参加させていただきました。研修会では、脳の発達についてのご講演をいただきました。もちろん、子どもたちはこれから脳がどんどん発達していくのですが、大人も諦めることなく脳は発達していくという話を聞いて、大人も子ども同様、日々勉強していったらいいのだなと思いました。

話は変わりますが、最近、スケートボードのような物で、ひょうたん型のSボードというものがあるのですが、それを公道で乗っている子どもをよく見かけます。ヘルメットも付けず公道で乗っているのは、ダメですよ。中には自転車に乗ったお母さんが横について、子どもはSボードに乗って道路を走っているという光景を見ました。これは本当に危ないと思いますし、車を運転している側からしても大変不安を感じます。各学校も急いで対応をしていただきたいと思いません。公園など乗っていい場所を学校側から指導し、親にも指導していただきたいと思いません。

(深田委員)

今、こども園の訪問をさせていただいておりますけれども、先日、竹野認定こども園を視察させていただきました。先生方は、健康な心と体を育てる力、人と関わる力、好奇心、探究心などを育てる力や言葉に対する感覚、表現力をつける領域についても、指導案にもきっちりと記載され、意識して指導されていますので、大変感心しています。そこでちょっと感じたのは、特に幼児教育などは、小学校とは違いますので、生活体験を基礎に置きながら数の概念や表現力を子どもたちに感覚づけていくことは大変難しいと思います。そのようなことを感じながら認定こども園を見させていただきました。

(向井委員)

私も兵庫県市町村教育委員会連合会の女性教育委員の総会と研修会に参加させていただきました。小野市の教育行政の顧問である、東北大学の川島隆太先生の講演会を聴かせていただきました。市内の小学校5年生を対象にした体験型の講演会で、脳の前頭前野が急激に発達していくのが5年生頃なので、その子たちに将来の夢と希望を叶えるためには何をすべきなのかということをお話されました。脳科学について理論を踏まえた講演でしたので、すごく説得力があり、子どもたちにも、しなきゃいけないと感じさせるものだったと思います。どのように脳の前頭前野を鍛えるかというと、家族といっぱい会話をし、学校で一生懸命勉強をし、友だちと遊ぶことだとおっしゃっていました。学校での勉強、読み書き計算がすごく大事で、特に音読がとてもよく、また、手先を使う楽器の演奏も脳を刺激して脳の発達に役立つとのことでした。幼児期については、今のお母さんたちは忙しくてなかなか子どもたちに関われないのですが、愛着関係がとても重要で、10分でいいので子どもたちと遊んだり、読み聞かせをすることがとても大事だということでした。たった10分間の読み聞かせは、お母さんの子育てストレスを軽減させ、読書が好きな子どもが育つということでした。それを聞いて、豊岡市ではブックスタート事業で7ヶ月健診のときに読み聞かせと絵本のプレゼントをされ、すごくいい取組をされているのですが、例えば健診時などに移動図書館が来てくださったら、子どもたちにとってもっと本が身近になるのではないかと

と思われました。他に、子どもの勉強に1日30分の読書を加えるだけで、偏差値が3割ぐらいアップすることや、スマートフォンを1時間以上すれば、脳の発達が止まってしまうことについてもお話されました。以上、皆さまにもお伝えしたいと思います。

もう1点、10月27日に竹野中学校の文化祭に行ってきました。そこで、演劇の幕間に3年生の英語によるプレゼンテーションが行われました。総合学習の中で「竹野で起業してみたらどうだ」という題目で、それぞれが何を起業したらいいかを考えて、それを3名の生徒が英語で発表しました。とてもいい発表でした。その発表の前に、学校から豊岡市が取り組んでいる英語教育、幼児期の英語遊びから中学校の英語教育までについて説明され、豊岡市の英語教育をどう思うかというアンケートもされました。保護者や地域の方に豊岡市の英語教育を理解してもらうためのとてもいい取組だと思われました。

## 【日程 第8 教育委員会活動予定】

(教育長)

続きまして、日程第8 教育委員会活動予定です。事務局の説明をお願いします。

### 1 次回教育委員会会議の日程について

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

次回、第8回定例会は11月20日(火)14時から、高橋小学校のランチルームで開催する。

以降の定例会の日程について調整し、第9回定例会は、12月21日(金)の午後で開催する。後日、時間と場所を連絡する。

### 2 今後の活動・行事予定

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

今後の行事予定について、資料に基づき説明する。

(教育長)

以上で、日程終了となりますが、全体を通して何かございますか。

(飯田委員)

過日、10月15日にNHKで子どもたちのランドセルの重さについての放送がありました。最近のランドセルが非常に重いことについて、大学の先生がいろいろと研究された内容でした。1つは肩が痛い、あるいは、重いので学校に行きたくないという子が出てきている。それから、とぼとぼ歩きになってしまうので、姿勢が非常に悪い。朝、学校に着くまでに非常にくたびれてしまっているの、ランドセルの重さをできるだけ軽くしてやってほしいということでした。学術的にも体重の15%までぐらいの重さがいいというデータが出ているとのことでした。特に夏は熱中症対策で水筒も持って行くので、重くなります。健康上の面からも、学校に行きたくない子を少なくする意味でも、ランドセルの重さに関心を持っていただければと思います。

(教育長)

その他ありませんか。

それでは、次回の定例教育委員会会議は、11月20日（火）午後2時から、高橋小学校ランチルームで開催します。

これももちまして、第7回定例教育委員会会議を閉会いたします。

----- 閉会 午後3時40分 -----